

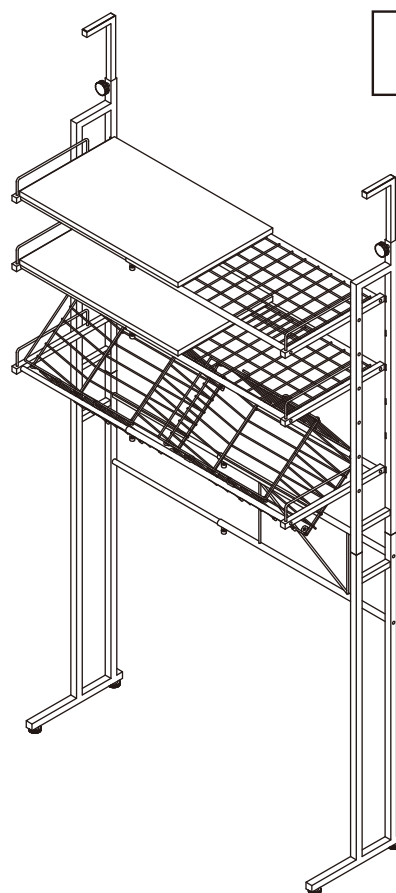
突っ張り バasket付き 伸縮ランドリーラック **MWR-CS05**

保管用

取扱・組立
説明書

もくじ

安全上のご注意	1~4
各種パーツ	5~6
組み立て方法	7~10
棚幅・高さ調整方法	11~12
製品仕様	13



この度は MAXZEN 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を安心してお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。

安全上のご注意

ご使用前に「安全上の注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。
本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解のうえ必ず
お守りください。

表示について

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく
ことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区
分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容
です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可
能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一
例です。）

 このような絵表示は、してはいけない
「禁止」内容です。

 このような絵表示は、必ず実行してい
ただく「強制」内容です。

安全上のご注意

警告

 **禁止** お子様にぶら下がったり、登るなどさ
せない。
転倒・けがの原因になります。

 **禁止** 梱包用ポリ袋は、幼児の手の届く場所
に置かない。
誤ってかぶると、窒息の原因となります。

 **禁止** 本製品の上で立ったり、飛びはねたり
しない。
破損・けがの原因になります。

 **禁止** 上部のみに偏って収納しない。
不安定になり、転倒の原因になります。

 **禁止** 本製品で電化製品の電源コードを踏ま
ない。
コードが断線・破損して感電・火災の原因となります。

 **禁止** 上部に重量のある物を収納しない。
地震などで物の落下、本体の転倒の原因
になります。

 **禁止** 改造、修理は絶対にしない。
強度が弱くなり、破損・けがの原因になります。

 **禁止** ネジなど小さいパーツは幼児の手の届
く場所に置かない。
誤飲・窒息の原因になります。

 **禁止** 屋外で使用しない。
変形・劣化・破損・けがの原因となります。

 **禁止** 過度に重たいものは置かない。
本体ごと倒れたりしてけがの原因となります。

 **禁止** 周囲に不安定な家具やインテリアを置かない。
転倒・破損・けがの原因となります。

 **禁止** 破損・変形した状態で使用しない。
強度が弱くなり、破損・けがの原因になります。

 **強制** 本体が破損した場合は使用を中止する。
破損したまま使用すると、けがの原因となります。

 **禁止** 周囲で子供を遊ばせない。
転倒・破損・けがの原因となります。

 **強制** 電化製品を収納する場合は、電化製品
の取扱説明書に記載された隙間や通気
性を確保する。
故障・火災の原因となります。

 **強制** 耐震用の固定金具や固定部材で本体を
固定する。
地震による振動で転倒・けがの原因となります。



禁止

洗濯機を設置する際は、本体で排水パイプに負荷をかけない。
本体と壁に挟まれたパイプがつぶれたりすると洗濯機の破損・漏水、本体の破損の原因となります。



禁止

棚板を持って持ち上げない。
棚板がはずれてけが・破損の原因となります。



禁止

移動時に引きずらない。
本体の破損、床面のキズの原因となります。



禁止

一方に極端に片寄る過度な荷重は加えない。
破損・けがの原因となります。



強制

洗濯機を設置する場合は、棚に触れないように間隔をあける
洗濯機の振動で本体の破損の原因となります。



強制

部屋の換気は定期的におこなう。
下記の条件ではカビやダニが発生しやすく健康を害するおそれがあります。
・湿度の高い季節 ・冬季など外気が冷たく、室内温度との差で結露が生じる環境 ・過度な加湿器の使用



強制

定期的に点検する
各部にゆるみやガタつきが無いか定期的に確認し、ゆるみがある場合はネジを締めなおしてください。



強制

組み立てや設置の際には指や手をはさまない
けがの原因となります。



強制

全てのパーツを不足なく取り付ける
パーツが全て取り付けられていないと強度が不足し、本体の破損の原因となります。



強制

壁から離して設置する。
壁に直接触れていると、壁紙が変色する場合があります



禁止

連結した状態で持ち上げない。
破損・落下・けがの原因となります。



禁止

組み立てが不完全のまま使用しない。
固定部分が外れてけがの原因となります。



禁止

指定の用途以外に使用しない。
破損・けがの原因となります。



禁止

耐荷重を超えて物を載せない。
変形・破損・けがの原因となります。



強制

棚受けを確実に取り付ける
棚板がはずれ、破損・けがの原因となります。



強制

お子様のいるご家庭では角部に市販の保護材を取り付ける。
転倒した際に、けがを防ぎます。



強制

組み立ては大人 2 人以上でおこなう
破損・けがの原因となります。



強制

移動させる際は収納物を取り除き、大人 2 人以上で移動させる
破損・けがの原因となります。



強制

破損した場合は使用を中止する
破損した状態で使用すると落下・けがの原因となります。



強制

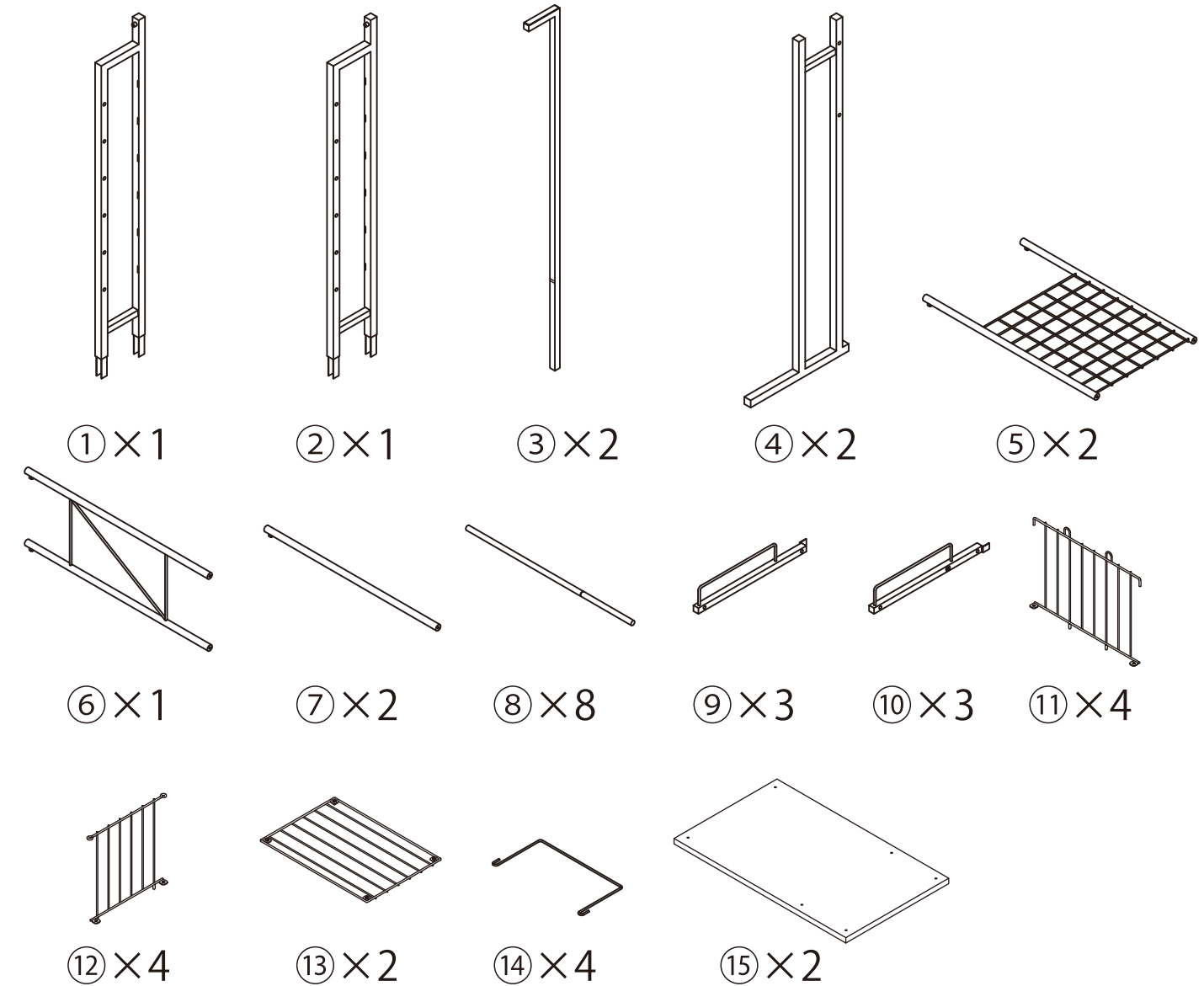
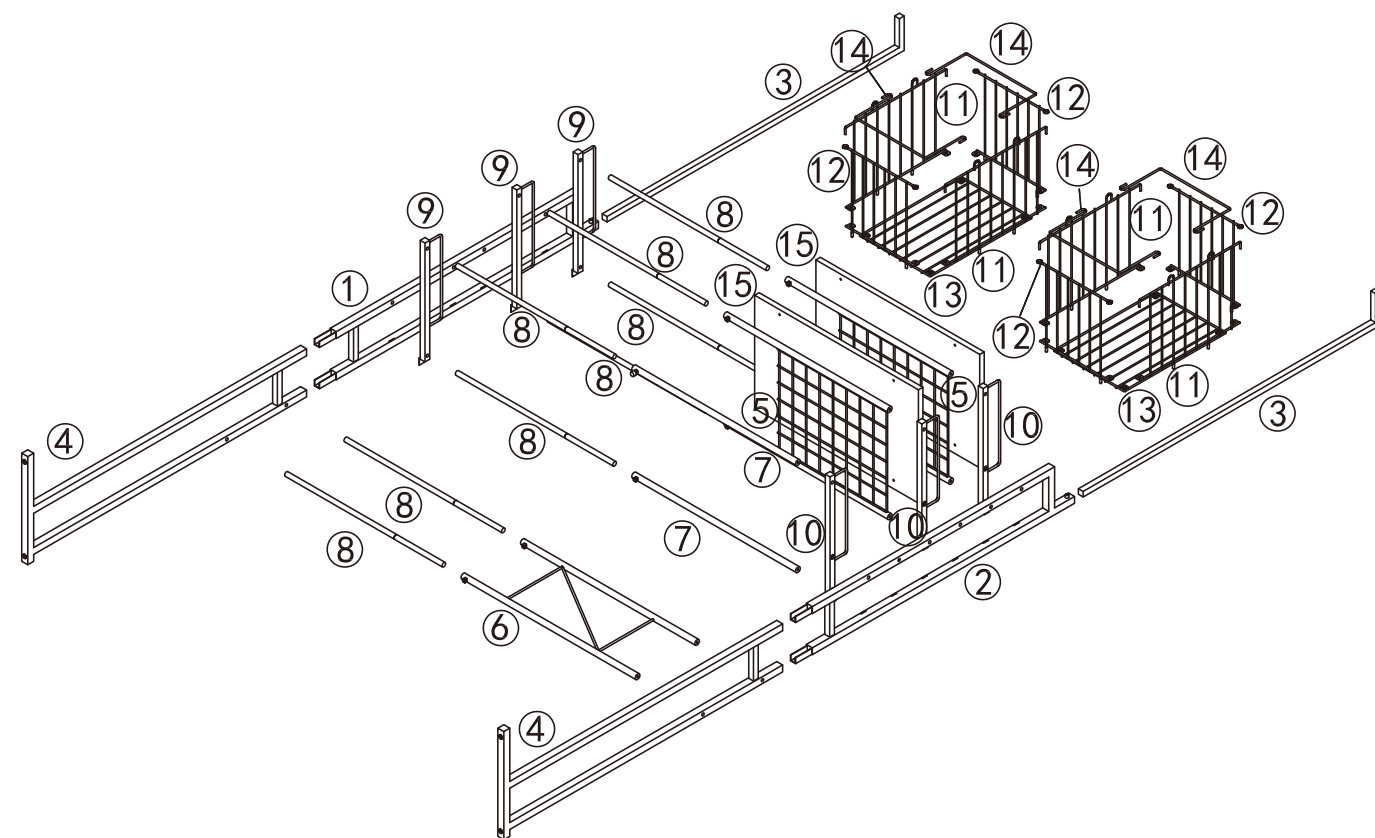
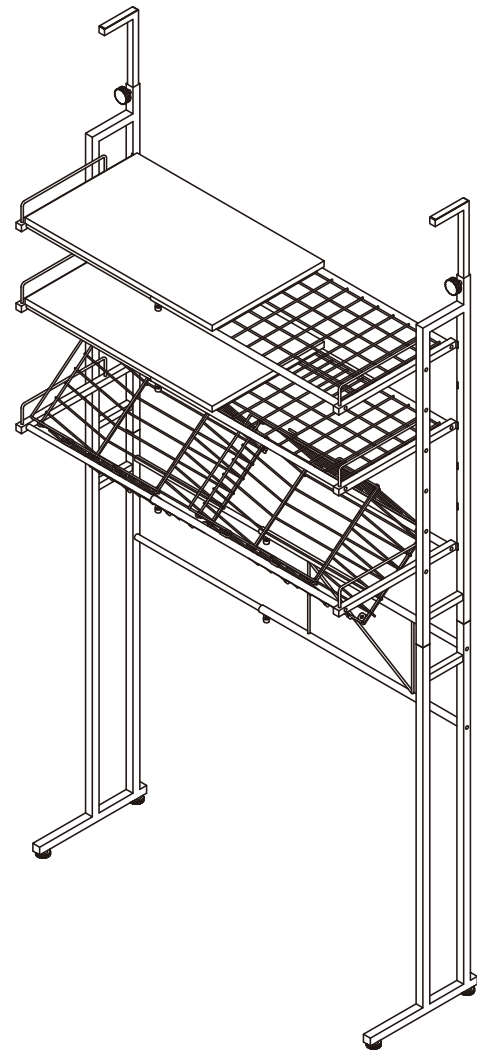
引っ越しなどで移動させる際は組み立て前の状態にする
パーツが外れて破損する原因となります。

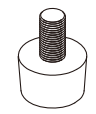
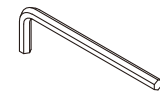
その他の注意

- 濡れたものを直接置かないでください。さびなどの原因となります。
- 床へのキズ防止に脚底面にフェルトなどの保護剤を貼り付けたり、敷物をひいて使用してください。
- シンナーなど、有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。
- 開封後の梱包材や製品の廃棄の際は、自治体のルールに従って廃棄してください。
- 組み立ての際は、手袋をつけて作業してください。けがの防止になります。

各種パーツ

各種パーツ



A×4 アジャスター 	B×2 高さ調節ネジ 	C×8 ネジ 	D×22 ネジ 	E×8 ネジ 
F×12 	G×8 棚幅調節ネジ 	H×1 六角棒レンチ 	I×8 	

※組み立ての際は、+ドライバーが必要になります。
本製品には付属しておりませんので、別途ご用意ください。

組み立て方法

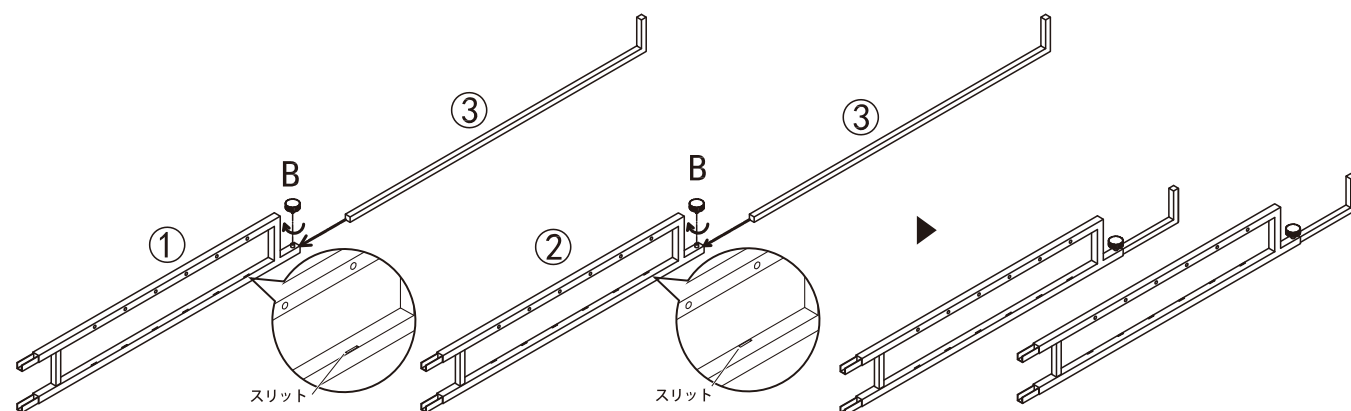


注意

- 組み立てる場所は設置場所の近くでおこない、敷物を敷いて床面を保護してください。
- 必ず2人以上で支えながら組み立ててください。

1 上部の突っ張り部分と本体を組み立てる

側面パーツ①と②を並べフレームに空いたスリットが内側に向かい合うようにして、側面パーツ①に③を差し込み、高さ調節ネジ B を取り付けます。



使用するパーツ

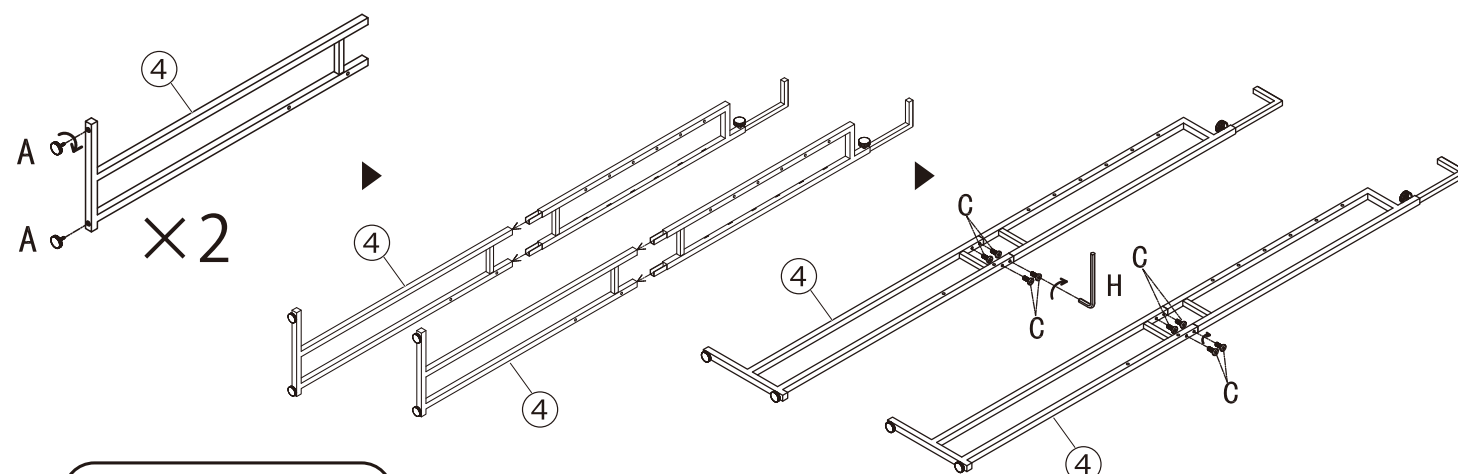
B  ×2

●高さ調節ネジ B は締めすぎないでください。

2 アジャスターの取り付けと本体を組み立てる

側面パーツ④×2 に A を取り付けます。

1で組み立てた側面パーツに④を差し込みネジ C で取り付けます。



使用するパーツ

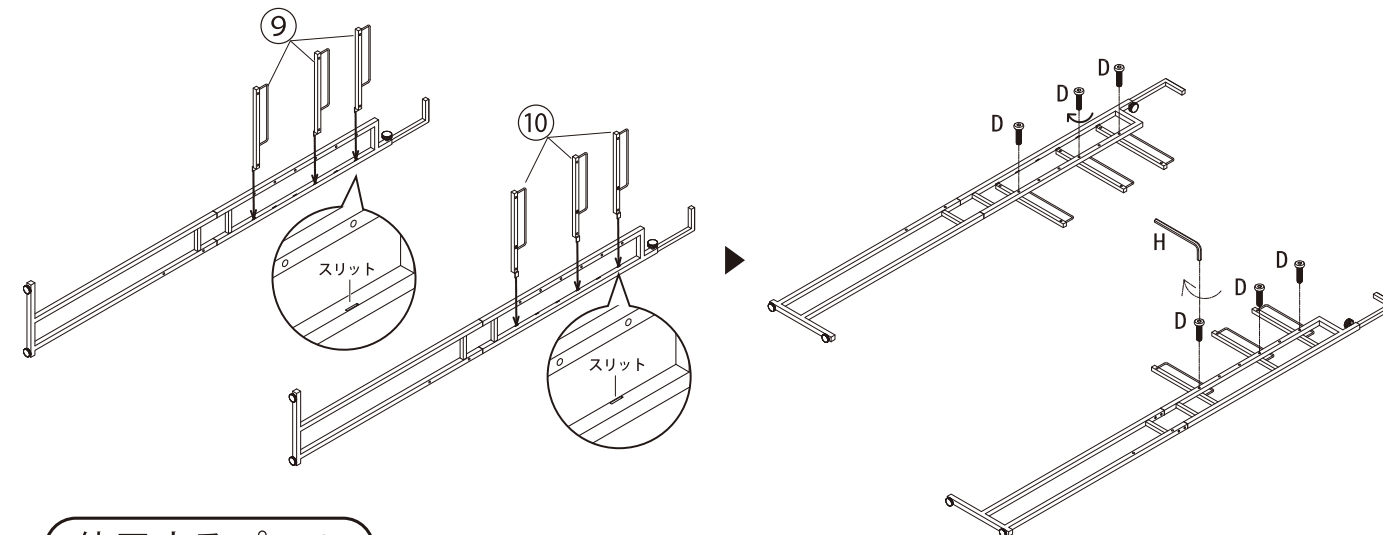
A  ×4 C  ×8 H 

組み立て方法

3 棚パーツを取り付ける

2で組み立てた側面パーツに、⑨と⑩をスリットに差し込みネジ D で固定します。

⑨と⑩はそれぞれ棚の両端になります。同じ高さにくるようにしてください。

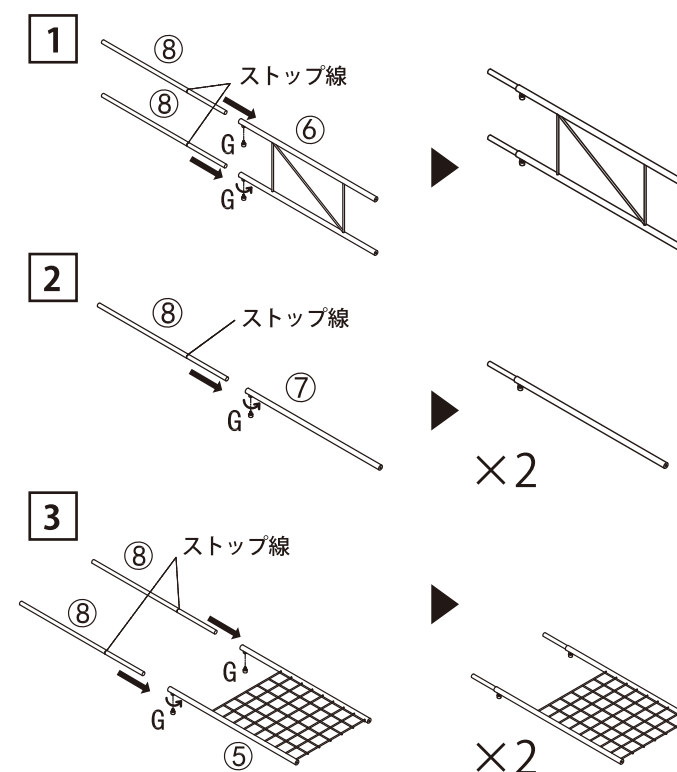


使用するパーツ

D  ×6 H 

4 アジャスターパーツを組み立てる

1. 伸縮調整パーツ⑥に⑧を差し込み、棚幅調節ネジ G を取り付けます。
2. 伸縮調整パーツ⑦に⑧を差し込み、棚幅調節ネジ G を取り付けます。
3. 棚パーツ⑤に⑧を差し込み、棚幅調節ネジ G を取り付けます。



使用するパーツ

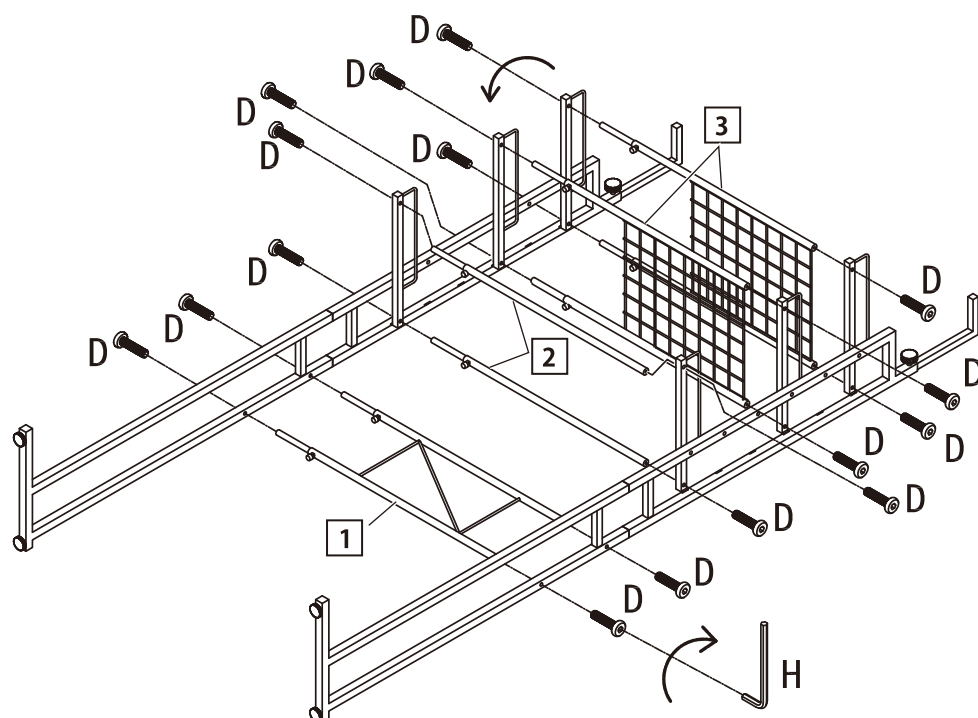
G  ×8

※⑧が約 10cm 程出ます。

●棚幅調節ネジ G は締めすぎないでください。

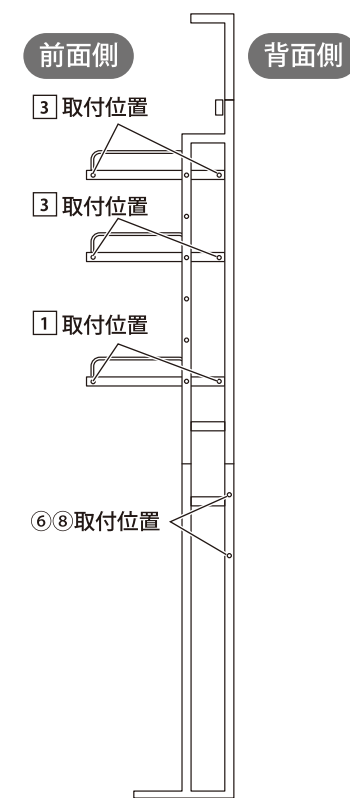
5 本体を組み立てる

3で組み立てた側面パーツの間に4で組み立てたアジャスターパーツ123をネジDで取り付けます。



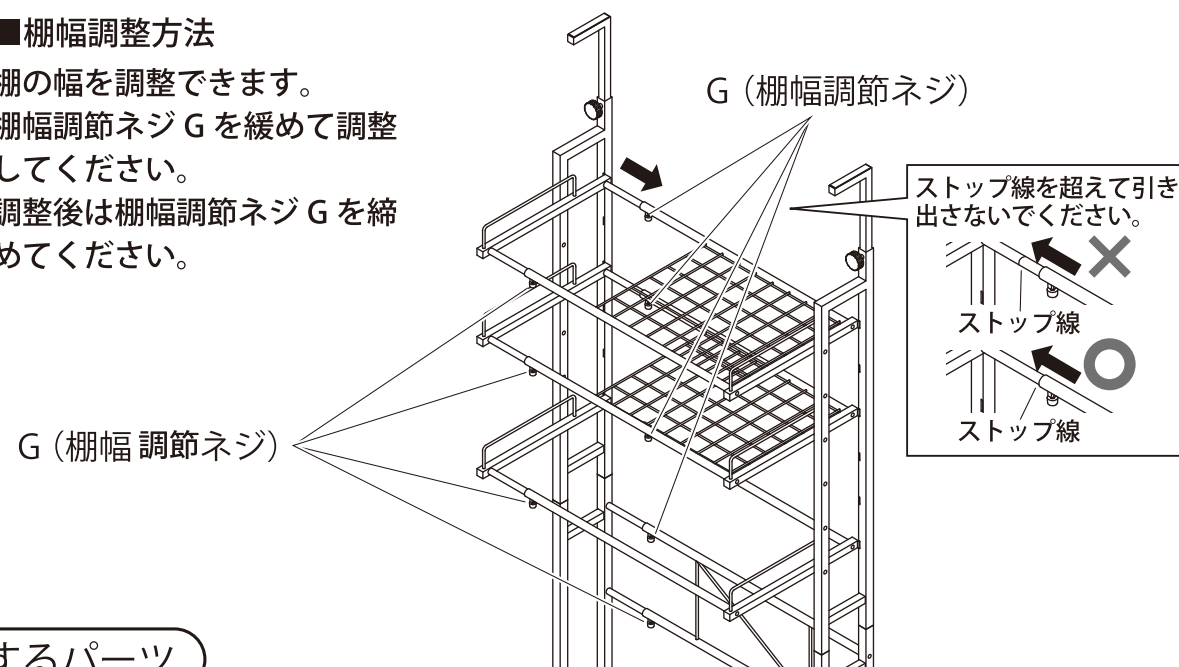
■側面イメージ

※本書での棚の設置位置の場合。

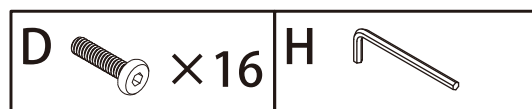


■棚幅調整方法

棚の幅を調整できます。
棚幅調節ネジGを緩めて調整してください。
調整後は棚幅調節ネジGを締めてください。



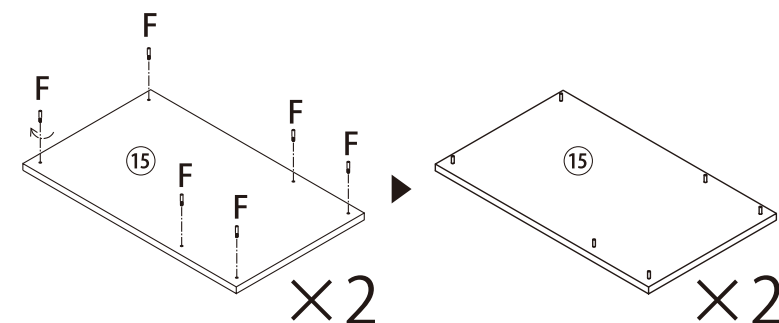
使用するパーツ



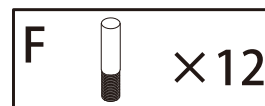
●棚幅を調整する際に動きにくい場合はG(棚幅調節ネジ)を少しゆるめて調整してください。

6 天板をのせる

棚パーツ15にFを取り付け、Fを取り付けた面が下側になるように裏返し天板をのせます。



使用するパーツ

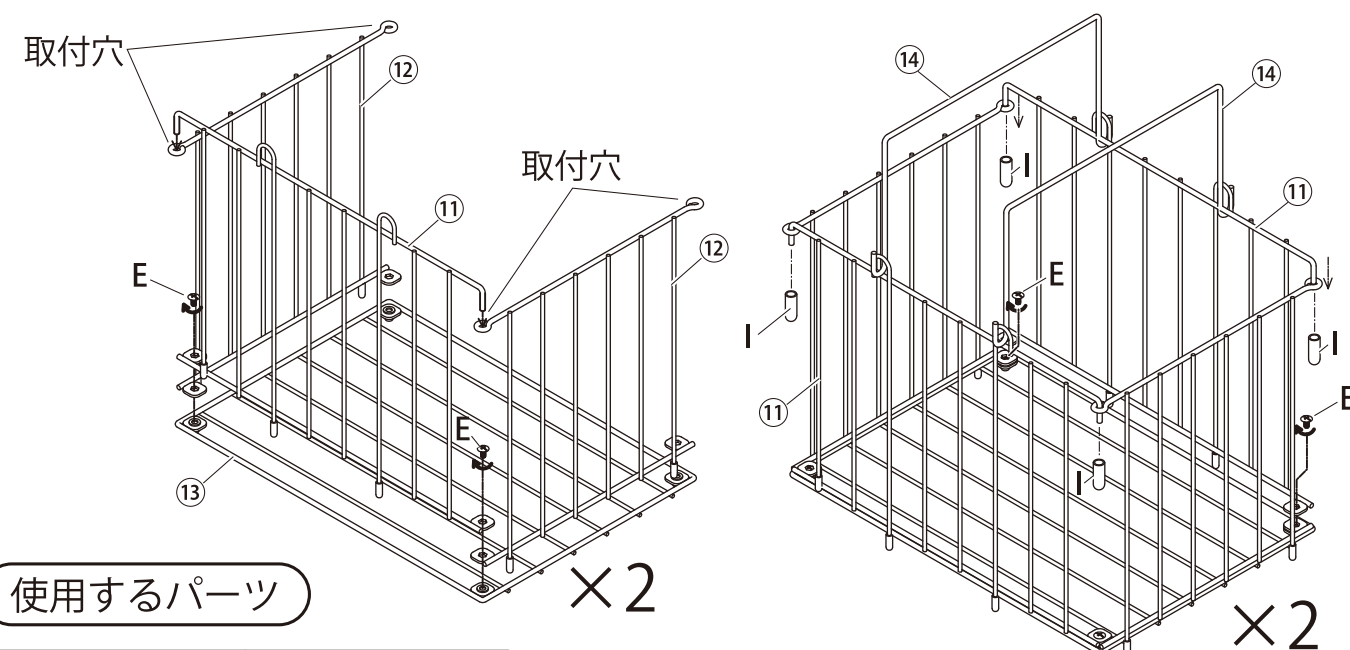


7 バスケットを組み立てる

バスケットパーツ12x2の上部両端の取付穴に11を差し込み、底面部分になる棚パーツ13の四隅のネジ穴に合わせネジEで取り付けてください。

バスケットパーツ11をもう一方の12の取付穴に差し込み13のネジ穴に合わせてネジEで取り付け取っ手14x2を11に取り付けます。

12の取付穴に差し込んだ11の先端にIを取り付けてください。



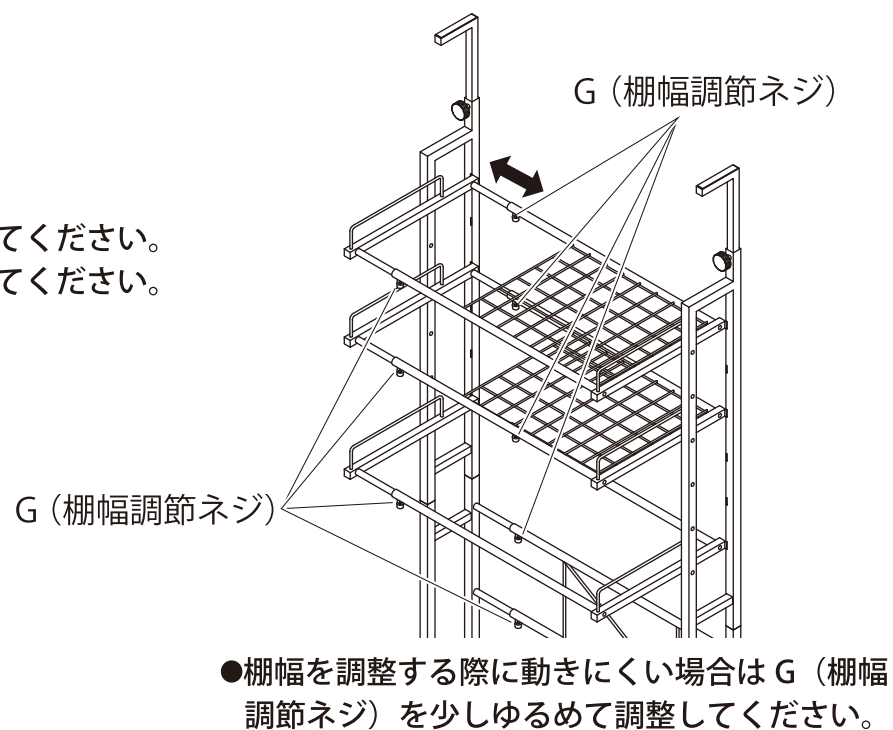
使用するパーツ



棚幅・高さの調整方法

■棚幅調整方法

棚の幅を調整できます。
棚幅調節ネジ G を緩めて調整してください。
調整後は棚幅調節ネジ G を締めてください。



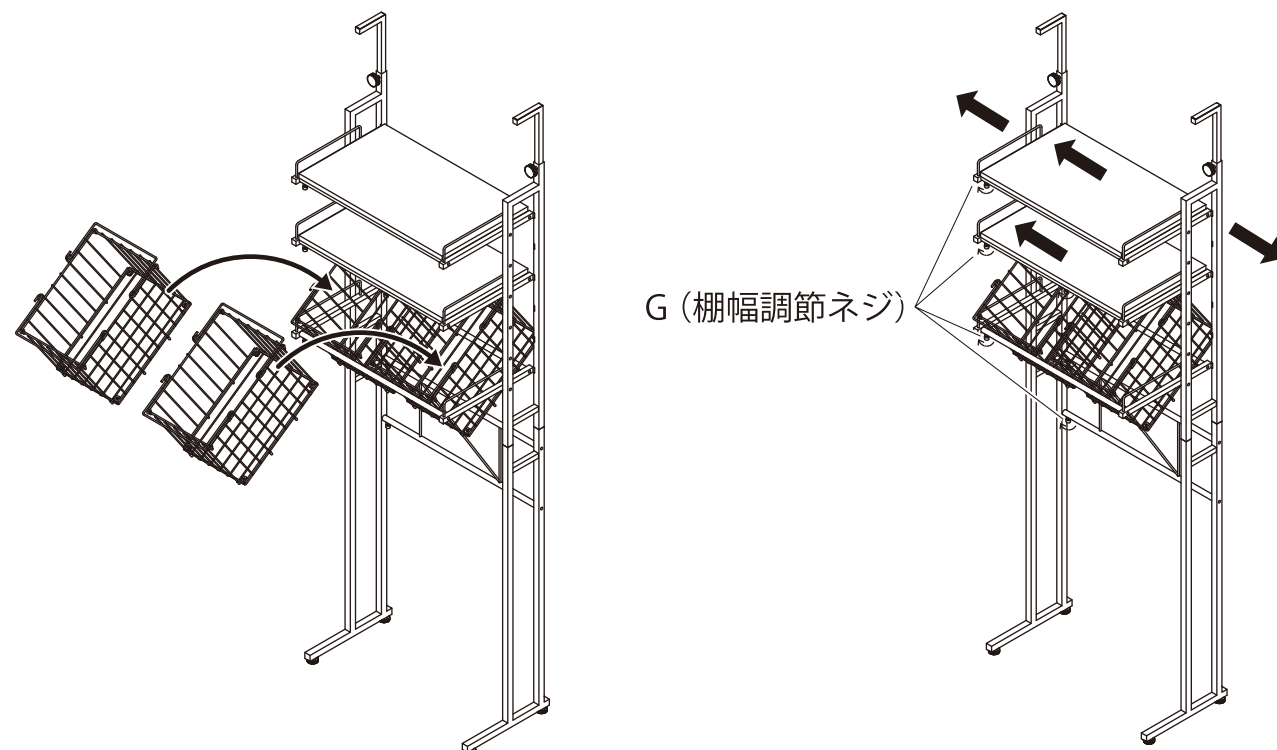
注意

棚幅を調整する際は、収納物は全て取り除いてください。
→収納物の落下・破損・けがの原因となります。

■幅を狭くして使う場合

バスケットを縦に置いて使用します。

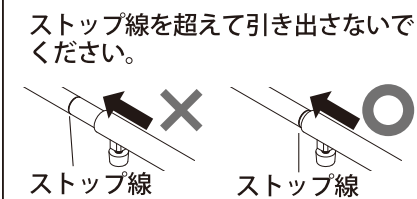
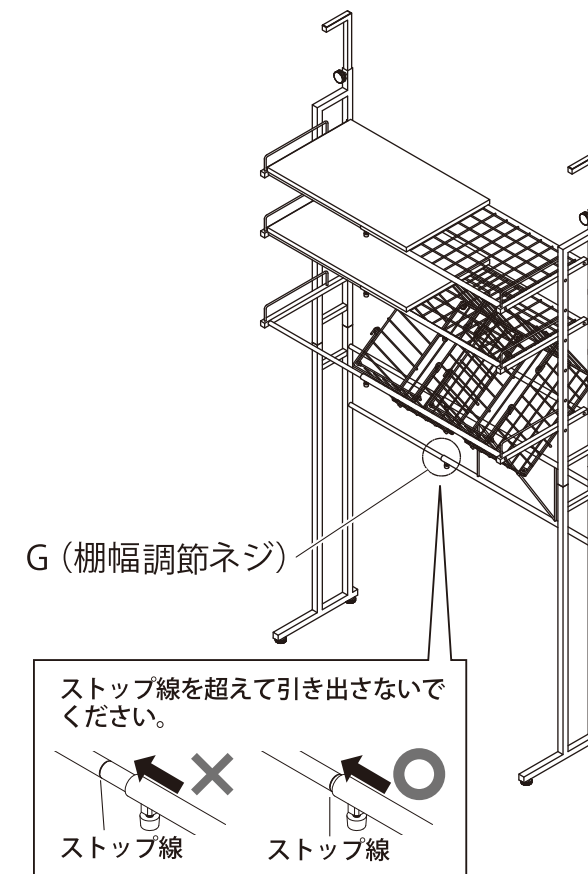
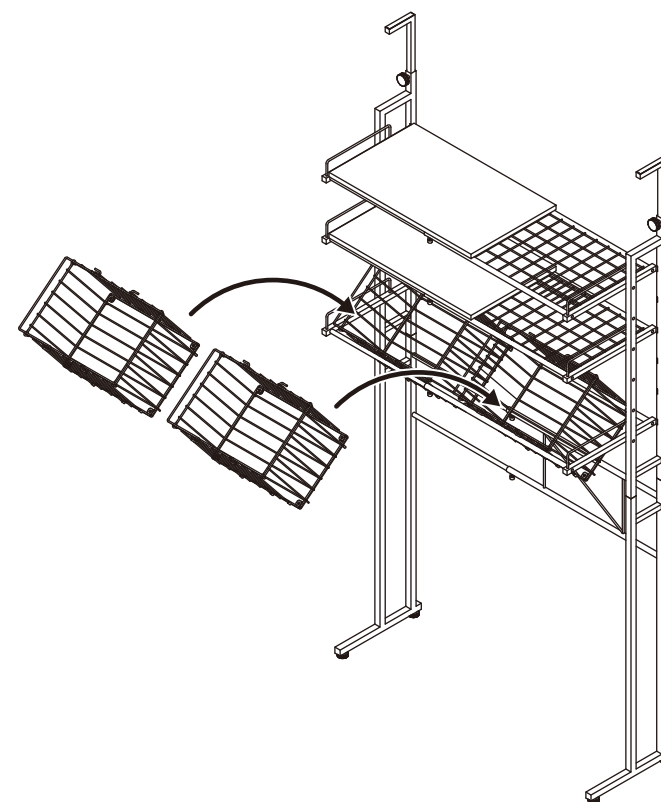
●棚幅を広く調整する際は棚板は左に移動します。



棚幅・高さの調整方法

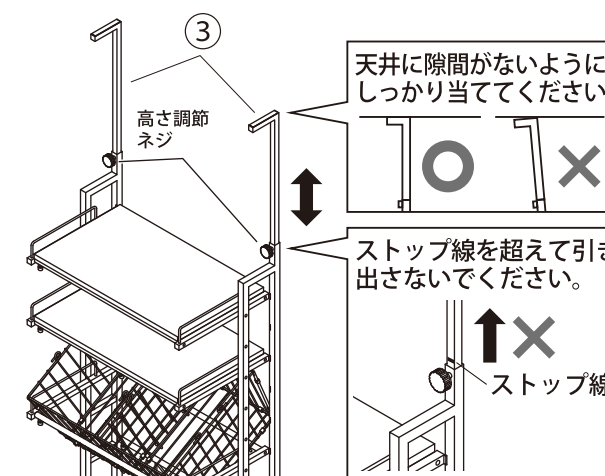
■幅を広くして使う場合

バスケットを横に置いて使用します。



■突っ張り棒調整方法

組み立てた本体の高さ調節ネジを緩め、
③を天井にしっかり押し当て高さ調節ネジを締めてください。



注意

③は天井に隙間がないようにしっかり当てて本体にぐらつきがないように固定してください。
→棚の転倒・収納物の落下・けがの原因となります。

品名	突っ張り バスケット付き伸縮ランドリーラック
品番	MWR-CS05-BK/MWR-CS05-WH
製品寸法	約W62～99×D31.5～45×H202～262cm（幅×奥行×高さcm）
製品重量	約14.0kg
耐荷重	棚板：約8kg バスケット：約5kg
材質	プリント紙化粧パーティクルボード、スチール
付属品	取扱・組立説明書

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

お問い合わせ先

マクスゼンテクニカルセンター TEL:0570-099-455

mail: mtc@maxzen.jp 受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日・夏季休業期間・年末年始等を除く)

○お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
○利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

MAXZEN

マクスゼン株式会社

マクスゼンテクニカルセンター

受付時間 9:00-17:00 (土・日・祝日・夏季休業期間・年末年始等を除く)

TEL:0570-099-455

mail : mtc@maxzen.jp

○本機には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、無効となりますので必ずご確認ください。

○本機ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。

○本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。

○本機の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

Copyright ©MAXZEN.Inc All Rights Reserved.